科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX088／初級ミクロ経済学2 (Introductory Microeconomics 2)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	ミクロ経済学の基本的な考え方とその内容を学ぶ		
担当者名 (Instructor)	長原　徹(NAGAHARA TORU)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2110	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	経済学科2～4年次A～G, P組　経済政策学科2～4年次		

授業の目標(Course Objectives)

ミクロ経済学の基本的な考え方を理解すること、そのミクロ経済学の基本的な考え方を使って、経済の具体的な問題にアプローチし、分析できるようになること

The objective of this course is to understand the basic concepts of microeconomics and use those basic concepts to be able to approach and analyze specific economic problems.

授業の内容(Course Contents)

ミクロ経済学の入門的な内容を講義する。ミクロ経済学とは、個々の消費者や生産者がどのような経済的な意思決定を行っているのか、その結果として市場において商品の価格や取引量がどのように決まっているのか、などを分析する学問である。この授業では、独占や寡占の際に商品の価格や取引数量がどのように決定されているのかや、生産要素市場で価格や取引数量がどのように決定されるのか、などの問題を考える。その後少し進んだ話題、消費者の最適な意思決定や不確実性と情報の経済学などの問題を考える。

The lecture covers the introductory contents for microeconomics. Microeconomics is the field of study that examines how individual consumers and producers make their economic decisions and how the product price and transaction volumes are decided in the resulting market. In this class students consider such problems as how monopoly and oligopoly determine the product price and transaction volume and how prices and transaction volumes are determined in the production factors market. After that, slightly more advanced topics will be considered, such as consumer optimum decision making, uncertainty, and the economics of information.

授業計画(Course Schedule)

1. オリエンテーション
2. 独占
3. 独占的競争
4. 寡占
5. 生産要素市場
6. 勤労所得と差別
7. 所得不平等と貧困
8. 消費者選択の理論1
9. 消費者選択の理論2
10. ゲーム理論入門
11. 不確実性と情報の経済学1
12. 不確実性と情報の経済学2
13. 社会的選択の理論入門
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

講義はパワーポイントを用いて行う。パワーポイントは授業前あるいは授業後にブラックボードにアップする。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(80%)/リアクションペーパー・小テスト[クイズ](20%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

1. グレゴリー・マンキュー、2013、『マンキュー経済学ミクロ編』、東洋経済新報社

2. 神取道宏、2014、『ミクロ経済学の力』、日本評論社

その他（HP 等）（Others(e.g.HP)）

注意事項（Notice）